

お薬代負担軽減のご案内

広域 太郎 様
平成25年 7月処方分

を、現在よく流通しているジェネリック医薬品に切り替えた場合、お薬代の負担が (7月時点での負担割合です)

800円～

お薬は、複数月分を

軽減されます。(100円未満は切り捨てています。)

平成25年 7月分の処方実績					軽減できる金額※3
医療機関・薬局区分	お薬の単価	数量	単位	お薬代※2 (1割負担)	
薬品名※1					
薬局					
キネッドック錠50mg	126.9	84.0	錠	1,060	460～
メパロチン錠10 10mg	101.7	28.0	錠	280	110～
小計				1,340	570～
薬局					
オパールモン錠5μg	72.8	63.0	錠	450	190～
ミオナール錠50mg	19.5	63.0	錠	120	80～
小計				570	270～
合計				1,910	840～

※1 薬品名とは

処方されたお薬(先発医薬品)の名称です。医療機関・薬局ごとに記載しています。

※2 お薬代とは

7月にかかったお薬代です。(お薬代のみの記載で、実際にお支払いになった金額と異なる場合があります。)

※3 軽減できる金額とは

今ご使用されているお薬をジェネリック医薬品に切り替える事によって軽減できる金額の目安です。

ご注意ください

- 本明細は、医療機関・薬局の過去の請求データに基づいて作成されています。本明細に記載しきれない場合は、軽減効果の大きい医療機関分から順に記載しています。
- 国や市町村から医療助成を受けている場合、実際の支払額と異なる場合があります。
- ジェネリック医薬品は1つの先発医薬品に対して複数存在する場合がありますため、実際の軽減額には幅があります。
- 上記に記載する医薬品には、がんその他特殊疾病に使用されるお薬、短期処方のお薬については除外しています。
- 先発医薬品とジェネリック医薬品は主成分は同一ですが、個人によって効き目や副作用などは異なる場合があります。詳しくは医師・薬剤師にご相談ください。
- 本通知書はお薬をご使用されているすべての加入者の方にお送りしているわけではありません。